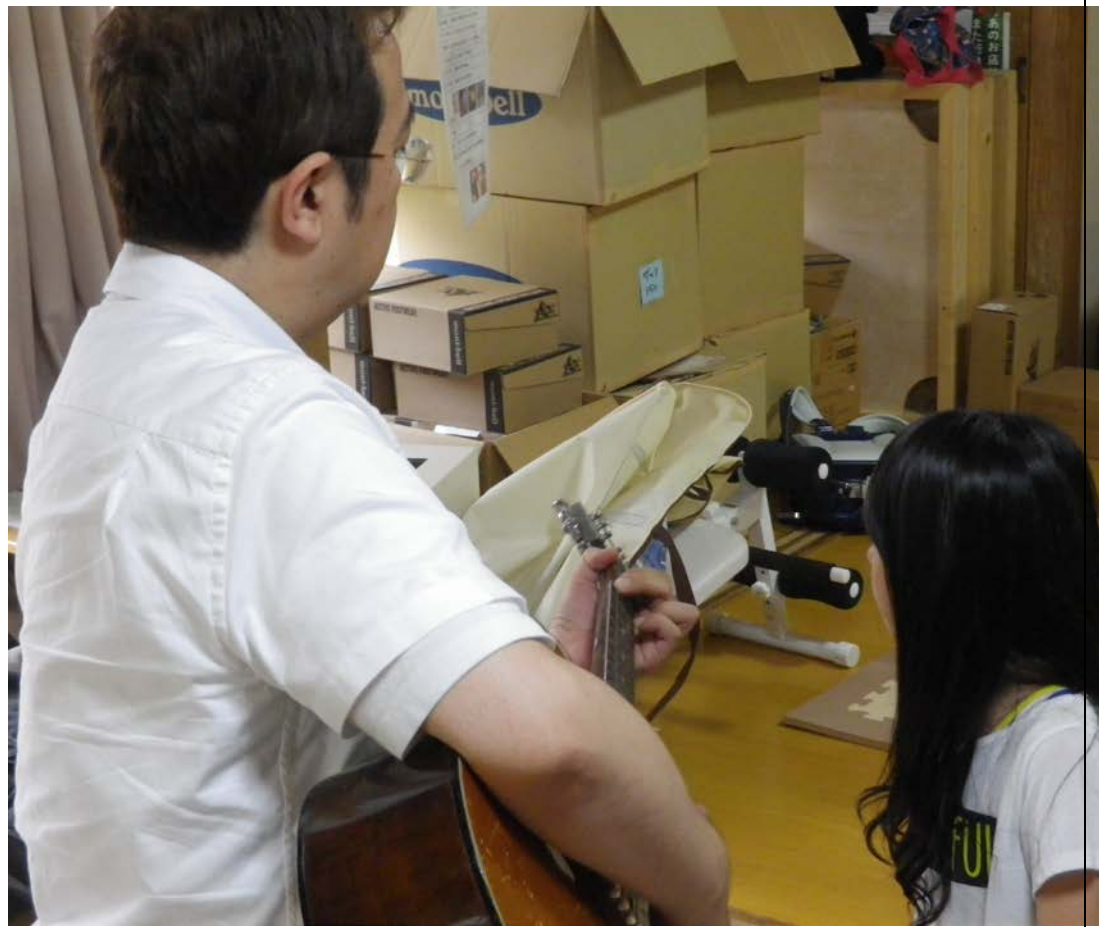


【活動事例5】

公表日:平成 27 年 7 月 31 日

プロジェクト名	東日本大震災被災地における「歌と体操のサロン」活動
活動団体名 活動者名	一般社団法人東北音楽療法推進プロジェクト 代表理事 智田邦徳
活動概要	東日本大震災の被災地である三陸沿岸の町に住む被災者(主に高齢者)にとって馴染みの深い懐メロや土地の歌などを用いた音楽療法「歌と体操のサロン」で「認知症予防」「転倒予防」「生活不活発予防」など心身の健康の維持・向上を目的とした活動を実施、地域住民との交流や故郷の記憶を共有することで、コミュニティの再生や生きがい作りの場を提供している。また、大槌町「子ども夢ハウスおおつち」大船渡市「盛保育園」陸前高田市「さぼーとはうす・すてっぷ」等での児童・学童への発達支援、心理サポートを目的とした音楽療法支援を定期的に行っている。2015 年度は被災地域で介護従事者に向けた音楽療法の講習会も開始。
活動実績	<p>1) 概要: 2011年4月より岩手県内の音楽療法士数名が自治体保健師からの要請で宮古市および山田町の避難所で被災者の健康状態の維持を目的としたアウトリーチ型音楽療法ボランティアを毎週実施、同年10月より社会福祉協議会との連携を開始。宮古市、大槌町、大船渡市の仮設住宅談話室で開始、ほぼ毎週継続的に実施。現在は山田町などの高齢者デイサービス、「ふれあいのまちづくり」事業に基づいた宮古市「ほっとほーむ」などでも実施。大槌町や大船渡市、陸前高田市では児童・学童施設での音楽療法も開始し継続中。</p> <p>2) 対象者: 三陸の自治体に住む被災者(主に高齢者)宮古市300名、大槌町47名、大船渡市8名</p> <p>3) 実施期間: 2011 年 4 月～8 月まで宮古市および山田町の避難所で活動。その後2011 年 10 月より「宮古市」17箇所を毎週土曜日巡回、「大槌町」8 箇所を毎月一回ずつ巡回、「山田町」1箇所を月に一度訪問、「大船渡市1箇所」隔月で訪問、「陸前高田市」1 箇所を隔月で訪問。2015 年 7 月現在継続中</p>
活動地域	岩手県宮古市、山田町、大槌町、大船渡市、陸前高田市
活動期間	2011 年 4 月より岩手県内の有志の音楽療法士が活動開始、2013 年 2 月に法人設立、現在に至る
活動分類	<p>※別紙の「1. 活動主体・活動場所の分類」に従って①～③のいずれに該当するかをご記入下さい。また、「2. 活動内容別の分類」に従ってア～ケのいずれに該当するかをご記入下さい。</p> <p>活動主体 一般社団法人 活動場所 被災地 ① 活動内容 イ、ウ</p>

活動を撮影
した写真



		
URL	http://ekollon.jp/	
問 い 合 わ せ 先	所 属	一般社団法人東北音楽療法推進プロジェクト
	担 当 者	澤瀬康博（事務局）
	電 話 番 号	019-656-7365
メールアドレス	contacts_atmark_ekollon.jp	

※ 迷惑メール対策として、問合せ先メールアドレスの「@」を「_atmark_」に変更しております。